

Modern gourmet guide

Sapporo city

# あたららしい 札幌グルメ

第39回 日本臨床皮膚科医会総会・学術大会編



# 第39回 日本臨床皮膚科医会総会・学術大会 札幌飲食店特集

第39回日本臨床皮膚科医会総会・学術大会が2023年6月17日・18日の日程で札幌にて開催される。札幌は北海道の道央に位置し、北海道の行政・経済・文化の中心地として知られており、北海道最大の都市である。6月は海の幸、山の幸ともに北海道を最も楽しむことができる爽やかな季節であり、札幌開催を存分に楽しむべく、本章では会場から足を伸ばしやすい札幌の飲食店を特集する。



## A. 会場近郊エリアおすすめグルメ Recommended gourmet near the conference venue

学会会場であるロイトン札幌は東西線西11丁目駅が最寄りの場所に位置し、市内中心部からはタクシーで5分ほどの距離感である。会場周辺の徒歩圏内にも美味しい飲食店が複数存在しておりその中でもランチでも使用できる良店を紹介する。(★：おすすめ度を表す)



図1)



図2)



図3)



図4)

### 1. セミーナ trattoria semina

★★★★

予算 3,000～10,000円 定休日：不定休(ランチ要確認)  
営業時間：12:00～15:00 (L.O.13:30) 17:00～22:00 (L.O.22:00)  
TEL：050-5597-3439  
住所：中央区南1条西8-20-1 ライオンズマンション小六ビル 1F



会場から徒歩8分の場所にある人気のイタリアン。北イタリア料理を主体に季節に合わせて道内食材を使ったコース・パスタランチとも絶品。アラカルトでも十分楽しめるが是非コースをおすすめしたい。

### 2. 増田うどん masuda udon

★★

予算1,000円 定休日：日曜日、第1第3月曜日、正月  
営業時間：11:00～16:00 (L.O.15:30)  
TEL：011-231-8188  
住所：中央区南3条西9-1000-6 イオ3条ビル1F



食べログ100名店にも選ばれ、北海道のうどん店でも1、2を争う。肉うどんとごぼ天うどんが人気であるが、個人的には増田肉ぶっかけ冷をおすすめしたい。コシの効いたうどんと甘辛い肉の旨味が抜群である。会場から徒歩5分、並ぶこともあるが回転も早い。

### 3. 原始焼き酒場ルンゴカーニバル本店 Lungo carnival

★

予算3,000～5,000円 定休日：日曜日  
11:30～13:30、17:00～22:30 (L.O.22:00)  
TEL：011-251-5330  
住所：中央区南1条西7丁目 サントービル1F



牡蠣が好きな人にはたまらない海鮮・ろばた焼きの人気店。新鮮な牡蠣は1個100円で提供され、ほっけなどの焼き魚も良い。価格帯も安く会場から近いのでワイワイガヤガヤ飲むには良い店である。座席数も多く予約も取りやすい。

### 4. 中国料理 布袋 本店 hotai

★

予算1,000～2,000円 定休日：水曜日  
11:00～22:00 (L.O.21:00) 平日15:00-17:00は閉店  
TEL：011-272-4050  
住所：中央区南一条西9-1



北海道では鶏の唐揚げのことを「ザンギ」と呼ぶ。札幌のザンギで一番人気であるのが会場から徒歩8分のところに位置している老舗、布袋のザンギ定食である。1998年の創業の大衆中華店であるのだがあまりの人気ぶりでザンギを軸に他店舗展開するようになっており、市内だと札幌駅近くの赤れんがテラスにも分店がある。



## B. 札幌駅・大通駅エリアおすすめ Recommended gourmet near the Sapporo and odori station

札幌駅・大通駅周辺は時計台、大通公園、テレビ塔など札幌観光の中心地である。デパートや周辺におしゃれなお店も多く、春はライラック祭り、冬は雪まつりが開催される。ホテルも大通周辺に多くあり、すすきのまで歩いていけるため便利なエリアとなっている。



図5)

### 5. 函館うに むらかみ 日本生命札幌ビル店 murakami

★★

予算5,000~10,000円 定休日：年末年始他不定休  
11:30~14:00(L.O.13:30) 17:30~21:30(L.O.20:45)  
TEL：011-290-1000  
住所：中央区北三条西4-1-1 日本生命札幌ビル B1F



雲丹を食べたいならまず「むらかみ」というほど有名な雲丹専門店。

雲丹のシーズンは6-7月がピークであり、まさに学会会期が良い時期である。鮮度の高い雲丹丼を求め常に混雑しているので事前の予約が吉。札幌駅から徒歩5分、若干割高ではあるが個室もあり接客も良い。



図6)

### 6. 鮭 棗 赤れんがテラス店 sushi natsume

★

予算4,000~8,000円 定休日：年末年始他不定休  
11:30~14:00(L.O.13:30) 17:30~21:30(L.O.20:45)  
TEL：011-205-0010  
住所：中央区北2条西4-1 赤れんがテラス 3F



札幌の鮭有名店、すし善から暖簾分けした「棗」。市内では4店舗展開しており、札幌駅から徒歩5分の場所に赤れんがテラスと呼ばれる商業施設内に1店舗店を構える。見晴らしの良い眺めを楽しみながらリーズナブルにランチから鮭が頂ける。4名までであるが個室もある。



図7)

### 7. 降っても晴れても Moliere café Come Rain or Come Shine

★★

予算3,000~4,000円 定休日：水曜日、不定休  
ランチ11:00~14:00 Afternoon 14:00~16:00  
TEL：011-221-2000  
住所：中央区北4条西6丁目3-3 六花亭 9F



ミシュラン3星を獲得しているフレンチ、モリエールがプロデュースするカフェが札幌駅、徒歩5分の六花亭ビル内に2015年にオープンした。

カフェというだけありカジュアルにお手軽なランチコースをいただくことができ、クネルや写真のミルフィーユが美味しい。アフタヌーンティーでケーキだけ楽しむこともできる。



図8)

### 8. 札幌ラーメン共和国 sapporo ramen kyowakoku

予算1,000~2,000円 定休日：年中無休  
11:00~22:00(L.O.21:45)  
TEL：各店舗に問い合わせ  
住所：中央区北5条西2-1 札幌エスタ 10F



札幌駅直結の商業施設ESTAの10階にラーメン共和国として8店舗北海道有名店が店を構える。新千歳空港にも10店舗のラーメン道場があるが札幌駅にしかないのは「初台」「幸村」「吉山商店」「みその」の4つである。個人的には初台、吉山商店に行くことが多い。駅周辺の開発により2023年8月に閉店が予定されている。



図9)



図10)



図11)



図12)

## 9. ルマンサ le mansa

★★★★★

予算6,000~20,000円 定休日：火曜日  
11:30~15:00(L.O.14:30) 17:00~22:00  
TEL：011-213-1772  
住所：中央区大通西1-13 ルトロワ 7F



札幌ミシュラン1つ星を獲得したフレンチレストラン。

星こそ1つであるが札幌ミシュランの編集部の打ち上げでも利用された。確かな味と一切の妥協を許さない情熱が感じられる良店である。ル・マンサの名前は釧路の名産、サンマを逆さから読んでマンサと名付けたそう。筆者お気に入りの一店でいつ行っても何食べても美味しいので道外のグルメなゲストの接待でもよく使用している。

## 10. 珈琲とサンドイッチの店 さえら saera

★

予算1,000~2,000円 定休日：水曜日  
10:00~18:00  
TEL：011-221-4220  
住所：中央区大通西2 都心ビル B3F



最近、札幌ではサンドイッチが流行しており、その先駆けとなったのが大通駅直結の喫茶店さえらである。名物タラバガニサンドは食べればなるほどと思える美味しさ。その他海老カツサンドとフルーツサンドも絶品である。食べログ100名店にも選ばれる札幌を代表する喫茶店。

## 11. Japanese Ramen Noodle Lab Q

★★★

予算1,000~2,000円 定休日：日曜日  
11:30~15:00(L.O.14:30) 17:00~22:00  
TEL：011-212-1518  
住所：中央区北1条西2-1-3 りんどうビル B1F



北海道一と言われるラーメンの人気店。店長の平岡さんは2021に情熱大陸でも特集された。昼はラーメン店、夜は焼鳥店を営業しておりどちらも素晴らしく内装はオシャレ、センス・接客も良い。個人的なおすすめは透き通った素晴らしいスープが楽しめる塩らぁ麺。道産小麦を使用した自家製麺で作られる至高の一杯はいわゆる札幌ラーメンからは逸脱するが是非訪れたい良店である。

## 12. スープカレー ZORA bar café soup curry zora

予算1,000~2,000円 定休日：日曜日・不定休  
11:30~21:00(L.O.20:30)  
TEL：011-231-4882  
住所：中央区南1条西7丁目12-5 大通パークサイドビル 1F



会場から徒歩10分程、大通エリアの美味しいカレー店。札幌の行列店、Suage+から独立開業しており、食べログカレー分野で100名店にも選ばれた。おすすめはmamaKAYのジャークチキンカレー。また、スープカレーに並んで激安のカツカレーも美味しい。

## C. すすきのエリアおすすめグルメ Recommended gourmet near the Susukino station

北海道最大の繁華街、すすきの地区には多くの飲食店が集まりひしめき合う。コロナを契機に2000店舗程が廃業になったがコロナ禍を生き抜いた優良店には以前に増して人が戻ってきている。今回、北海道の山海の幸を楽しみたいニーズが高いと思われるため、美味しい海鮮が食べられる居酒屋や肉料理店をまとめ、筆者主観ではあるが予約の取りやすさ順に記載した。



図13)

### 13. 夜空のジンギスカン 本店 yozojin ★

予算4,000~6,000円 定休日：なし  
月~土：15:00~25:00(L.O.24:00)  
日・祝：15:00~23:00(L.O.22:00) TEL：011-219-1529  
住所：中央区南4条西4 MYプラザビル 10F



すすきの駅近くにある生ラムジンギスカンの有名店。深夜営業しておりメに肉を食べたい時にも使える。一般的なジンギスカンのラム肉はアイスランド産、オーストラリア産、道産と肉の種類によって臭みやなめらかさが異なり、こちらの店はそれぞれ楽しめる。



図14)

### 14. 函館開陽亭 別邸 大三坂 daisansaka ★★

予算4,000~6,000円 定休日：日曜定休  
18:00~1:00(L.O.24:00) TEL：011-520-0155  
住所：中央区南5条西6-16-5 リッチ会館 1F



新鮮な海鮮を食べられる老舗居酒屋、開陽亭のオシャレな別邸。活イカや雲丹などの開陽亭の海鮮と道産野菜や肉も楽しめる。深夜まで営業しており使いやすく、著者はメにウニギリ（うにのおにぎり）を良く食べに来る。カウンター+半個室があり予約がおすすめ。満席や大人数の場合は本丸の開陽亭の座敷という手もある。



図15)

### 15. ジンギスカン ひげのうし 本店 higenoushi ★★

予算5,000~7,000円 定休日：年始のみ  
平日17:00-1:00(L.O.0:00) 日祝17:00-0:00(L.O.23:30)  
TEL：011-281-2980  
住所：中央区南三条西5丁目35-3



肉の鮮度が高くシンプルに美味しい。1階は1人でも行けるカウンター  
2階はテーブル席になっており、内装もオシャレで接待にも使いやすい。2店舗展開で席数も多いが予約は必要。筆者が道外からのゲストをもてなす時に良く使う良店。



図16)

### 16. 郷土料理 おが oga ★★★

予算10,000~15,000円 定休日：年末のみ  
17:00~23:00(L.O.22:00)  
TEL：011-242-3328  
住所：中央区南三条西3-1 サンスリービル 8F-9F



完全個室で北海道山海の幸を楽しめる優良店。  
道外からのゲストの接待でもよく使われ、海鮮の鮮度も高く、子連れもOK、個室手配もできるため非常に満足度が高い。予算に余裕があれば蟹やさんきのしゃぶしゃぶに是非チャレンジして欲しい。





図17)



図18)



図19)



図20)

## 17. すき焼き しゃぶしゃぶ 牛のいしざき ishizaki

★★★

予算15,000~20,000円 定休日：日曜日・年末年始・GW  
月~土：17:00~23:00(L.O.22:30) 祝日：17:00~22:00(L.O.21:30)  
TEL：011-281-2911  
住所：中央区南4条西5丁目 第4藤井ビル7階



札幌を代表する高級すき焼き店。市内に鉄板焼き焼肉等の和牛を中心としたお店を展開しており、えぞ但馬牛と呼ばれる和牛を自社管理で一頭買いし提供している。品質も良く、全室個室であるため落ち着いてゆっくり美味しい道産牛が楽しめる。

## 18. 酒と銀シャリせいす seis

★★

予算4,000~10,000円 定休日：なし  
月~土：15:00~25:00(L.O.24:00) 日・祝：15:00~23:00(L.O.22:00)  
TEL：011-215-0193  
住所：中央区南2条西6-5-3 住友狸小路プラザハウス



15時からオープンしており、牡蠣、熟成牛、窯炊きの米、揚げ物など何でもあってどれも美味しいおしゃれな居酒屋。店名のせいす seis はスペイン語で数字の6の意。新政など有名酒の他にも道産酒の取り扱いも豊富で少し早めの時間から飲みたい場合でも楽しめる。ちなみに弁当・オードブルのクオリティが高くこちらもおすすめ。

## 19. 味浪漫 ajiroman

★★★★

予算6,000~10,000円 定休日：月曜  
18:00~24:00  
TEL：011-533-3203  
住所：札幌市中央区南7条西5-1-9



すすきのの南方に位置する海鮮居酒屋。北海道食ベログ一位の鮭一幸と同じ卸から仕入れている魚の鮮度が素晴らしく、ほとんど活の刺身が味わえる。観光客は少なく地元民に愛される至高の店である。大将は元々中華出身でコースの最後に出てくる麻婆豆腐も絶品。テーブル席もあるがおすすめはカウンターで大将と話をしながら楽しむのが良い。

## 20. 海味はちきょういくら御殿 hachikyo ikuragoten

★★★

予算3,000~6,000円 定休日：火曜日  
日・祝：17:00~23:00(L.O.22:00) 月~土：18:00~24:00(L.O.23:00)  
TEL：050-5868-3212  
住所：中央区南三条西3-14-2 FA-S3ビル 1F



札幌で「いくらといえばはちきょう」という程度内外でも人気店。掛け声とともに溢れんばかりのいくらをかけてくれる「つつこめし」は抜群の満足度。接客も良く、焼き魚や刺身、蟹なども美味しくいただけるのでおすすめである。予約必須であるが数店舗展開しているため満席であっても少人数であれば系列の他店舗にも問い合わせる価値はある。

参考文献：

図1： <https://www.instagram.com/semina20170519/>から転載

図2： 著者撮影

図3： <https://tabelog.com/hokkaido/A0101/A010102/1031364/>から転載

図4： [https://www.instagram.com/hotei\\_zangi/](https://www.instagram.com/hotei_zangi/)から転載

図5： <https://www.uni-murakami.com/nissay/kodawari.php>から転載

図6： <https://www.sushi-natsume.com/>から転載

図7： 著者撮影

図8： [http://www.sapporo-esta.jp/page/ramen/about\\_map.html](http://www.sapporo-esta.jp/page/ramen/about_map.html)から転載

図9： 筆者撮影

図10： [https://twitter.com/caetla\\_1975](https://twitter.com/caetla_1975)から転載

図11： [https://www.instagram.com/qmen\\_sapporo/](https://www.instagram.com/qmen_sapporo/)から転載

図12： <https://zora2009.com/>から転載

図13： [https://www.instagram.com/yozo\\_jin/](https://www.instagram.com/yozo_jin/)から転載

図14： 筆者撮影

図15： <https://www.instagram.com/higenoushi.011/?hl=ja>から転載

図16： <https://oga-sapporo.gorp.jp/>から転載

図17： <https://www.wagyu-ishizaki.jp/>から転載

図18： 筆者撮影

図19： 筆者撮影

図20： 筆者撮影

編集後記：

札幌は日本のグルメの聖地と呼んでも良いほど素晴らしいお店が多い。

今回は学会会場周辺や道外からのゲストが楽しめ、若手からでも行きやすい良店など著者が良く行く店を中心にまとめた。

ここで紹介した以外にも多くの良店があり特に鮭やフレンチ、和食といった価格帯高めのお店については紹介しきれなかったため「札幌の美食店」や「ミシュランガイド北海道2017」、「twitterで#日臨皮札幌」など参照いただきたい。

「新時代への飛躍」につながる実りのある学会・札幌滞在となることを願っている。

